



発行
社会福祉法人正和会

発行責任者 菅原 哲
編集責任者 伊藤 大士

新年賀 謹

啄木鳥 新施設長挨拶



ショートステイ啄木鳥
施設長 高橋 雄 太

この度、令和七年一月六日付で
ショートステイ啄木鳥施設長に就
任しました高橋雄太と申します。

私は平成十七年に正和会に入職
し、介護職員として従事、その後、
令和二年から他事業所で管理者
として働いておりました。

短期入所施設の管理業務は初め
ての経験で日々勉強させて頂いて
おります。

当施設をご利用してくださる入
所者様、ご家族様に御迷惑をお掛
けすることがないよう、早く仕事
を覚えたいと思っております。

何かございましたら、お気軽にお
声がけ頂ければと思います。

今後とも職員一丸となり、入所
者様の思いに寄り添いながら、誠
心誠意努めて参ります。何卒よろ
しくお願い申し上げます。

甚だ微力ではございますが安心
してご利用して頂けるよう全力を
尽くして参りますので前任同様、
ご指導ご高配を賜りますようお願い
申し上げます。



お

正

月



正月恒例の餅つき行事を行いま
した。ホールに皆で白を囲むよう
に集まって、職員と利用者様が一丸と
なっていく、年始めの大事な行事と
なります。

力強い『よいしょ』の掛け声が
ホールに響くなか、次々と、お餅が出
来上がっていきます。

杵を持つと分かりますが、思った
以上にズッシリと重さが感じられま
す。

見ているとリズムよく、簡単に
やっているように見えますが、やって
みると、なかなか難しいものです。

一生懸命についたお餅は、雪のよ
うに白く、ふわふわに仕上がしま
した。

つきたてを味わうのは、その年の最初
の楽しみでもあります。

お餅をもち上げると、ビヨーンツと伸び
て、思わず笑みがこぼれていました。

あんこや、きな粉、黒ごまなど、色んな
トッピングを味わいました。



啄木鳥神社で初詣。
絵馬が飾られています。

職員の紹介コーナー

川邊 雄一

ふくろう/木精
環境整備課



ケアコン潟上の施設管理について

令和六年の七月にケアコン潟上に環境整備課として異動してきた川邊と申します。

主にふくろうで送迎業務を行い、それ以外は男鹿の木精にて環境整備の仕事をしております。

潟上での環境整備の仕事は週一日ですの
で、まだまだ皆様からも憶えてもらえてない
所もありましたので、この機会に憶えていただ
ければ幸いです。

以前はガスや灯油の営業職の仕事をしてお
りまして、毎日、一般住宅での顧客管理、住宅
設備全般の販売やメンテナンスをしておりま
した。ケアコン潟上の施設は広くて居室の数も
多く、設備そのものも高価な物が多くて、自分
では対応できないところもありますが、細かい
部分は自分で対応していきたいと思えます。

不具合箇所はもちろんですが、職員の皆様
からも何か施設に係ることや提案等がござい
ましたら、私でも事務所の方にも言ってお
されば出来るだけ対応します。これからもよ
ろしく願っています。

『福笑い』

『笑う門には福来たる』でおなじ
みの正月名物の福笑いを行いました。
バラバラになったパーツを、ひとつ
ずつ土台に乗せて、顔を作っていき
ます。

『ここが目か?』と、探り探り行う
様子がすでにおかしく、周囲からは
クスクスと笑いが漏れていました。

出来上がった不思議なおかめさん
とのご対面に、思わず『あけまして
おめでとう』と挨拶。ドツと起きた
新年早々の初笑い、今年も素敵な一
年になりますように…



『書初め』

正月らしく書初めを行いました。
した。今年はへび年なので、多
くの方が「巳」に挑戦。筆を持
つと、背筋もぴっと伸びて、集
中力が高まるような気がしま
す。

「巳」という字も簡単そうに
見えますが、利用者様、しっか
りそれぞれの個性が表現され
ておりました。

出来上がった作品を眺める
と、選言言葉や、字の大きさ、
癖など、見ていて楽しいです。

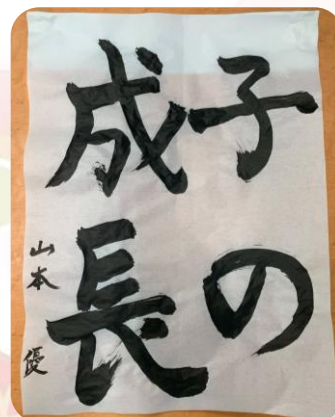
編集後記(お知らせ)

新年あけましておめでとうござい
ます。本年も宜しくお願い致します。
先月号でもお伝えしておりますが、
当法人のホームページがリニューアル
となります。社内報や、各事業所が発
行する情報は、今後、広く一般の方々
も目にするようになります。

ご覧の通り、公開される内容には、
施設内のイベントはもちろん、利用者
様の写真が含まれます。これまでも
個人情報取り扱いには十分配慮を
行っておりましたが、掲載される事で
不安を感じられる利用者様ご家族

ちなみに左の写真は、職員が書い
たものになります。

めでたく新年を迎え、去年一年
を振り返ったのでしょうか。
きっと色んな思いが、込められて
いると思います。



もおられると思います。

そこで、個人情報の保護を徹底する
目的で新たに契約書(肖像権使用許諾
書)を取り交わし、公開されることに合
意を得た上で進めさせていただきました。
詳細については別途、お送りしますの
で内容をご確認のうえ、同意書に署名
をお願い致します。

ご理解と、ご協力を賜りますよう、お
願い申し上げます。

